



# 平成30年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成29年11月10日

上場会社名 エムティジェネックス株式会社  
 コード番号 9820 URL <http://www.mt-genex.co.jp>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 鈴木 均  
 問合せ先責任者 (役職名) 経理部長 (氏名) 長野 幸司  
 四半期報告書提出予定日 平成29年11月10日  
 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東  
 TEL 03-5405-4011

(百万円未満切捨て)

## 1. 平成30年3月期第2四半期の連結業績(平成29年4月1日～平成29年9月30日)

### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第2四半期	1,117	△6.8	141	△27.8	146	△26.8	99	△25.0
29年3月期第2四半期	1,199	19.1	195	113.9	200	101.8	132	114.9

(注)包括利益 30年3月期第2四半期 100百万円 (△23.8%) 29年3月期第2四半期 131百万円 (114.4%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年3月期第2四半期	92.39	—
29年3月期第2四半期	123.20	—

※平成29年10月1日を効力発生日として、普通株式10株につき1株の割合で株式併合を実施いたしました。これに伴い1株当たり四半期純利益は、前連結会計年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定し、算定しております。

### (2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円	%	百万円	%	円 銭	円 銭		
30年3月期第2四半期	3,102	83.1	2,579	80.6	2,395.01	2,342.00		
29年3月期	3,129	80.6	2,522	80.6	2,342.00	2,342.00		

(参考)自己資本 30年3月期第2四半期 2,579百万円 29年3月期 2,522百万円

※平成29年10月1日を効力発生日として、普通株式10株につき1株の割合で株式併合を実施いたしました。これに伴い1株当たり純資産は、前連結会計年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定し、算定しております。

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年3月期	—	0.00	—	4.00	4.00
30年3月期	—	0.00	—	—	—
30年3月期(予想)	—	—	—	40.00	40.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

※平成29年10月1日を効力発生日として、普通株式10株につき1株の割合で株式併合を実施いたしました。これに伴い平成30年3月期の配当予想につきましては、当該株式併合の影響を考慮した金額を記載しております。詳細につきましては、「業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項」をご参照ください。

## 3. 平成30年3月期の連結業績予想(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	2,300	△4.3	300	△22.2	310	△21.8	200	△21.3	185.63

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※平成30年3月期の通期の連結業績予想における1株当たり当期純利益は、株式併合の影響を考慮した金額を記載しております。詳細につきましては、「業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項」をご参照ください。

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
  - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
  - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
  - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	30年3月期2Q	1,079,600 株	29年3月期	1,079,600 株
② 期末自己株式数	30年3月期2Q	2,449 株	29年3月期	2,319 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	30年3月期2Q	1,077,215 株	29年3月期2Q	1,077,453 株

※平成29年10月1日を効力発生日として、普通株式10株につき1株の割合で株式併合を実施いたしました。これに伴い上記の各株式数については、前連結会計年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定して記載しております。

※四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 将来に関する記述等についてのご注意

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

2. 株式併合後の配当及び業績予想について

当社は平成29年6月27日開催の第67回定時株主総会において単元株式数の変更、株式併合について承認可決され、平成29年10月1日を効力発生日として、単元株式数を1,000株から100株に変更し、普通株式10株につき1株の割合で株式併合を実施しております。

なお、株式併合を考慮しない場合の平成30年3月期の配当予想及び連結業績予想は以下のとおりです。

- ・平成30年3月期の配当予想(1株当たり期末配当金): 4円00銭
- ・平成30年3月期の連結業績予想(1株当たり当期純利益): 18円56銭

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	3
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	5
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 .....	7
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	8
(継続企業の前提に関する注記) .....	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、企業収益や雇用環境の改善などを背景に堅調に推移いたしました。都心の不動産市場につきましては、今後オフィスビルの大量供給が予定されていることから、テナント獲得競争の激化が顕在し、経営環境は厳しさを増すものと思われまます。

このような状況下、当社グループは、「快適な都市環境・オフィス空間の提供をサポートするトータルプロパティコーディネーター」として、「リニューアル事業」、「駐車場運営管理事業」、「住宅・ビル管理事業」の主力3事業に加え、保険代理店事業の強化に努めてまいりました。業績につきましては、前年同期との比較においては、オフィスビルの内装工事の減少や住宅管理物件の縮小、ならびに営業強化を図るための人員補強等による先行費用の発生により減収減益となりました。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間における当社グループの業績は、売上高1,117,400千円（前年同期比81,759千円減）、営業利益141,181千円（同54,434千円減）、経常利益146,935千円（同53,867千円減）、親会社株主に帰属する四半期純利益99,522千円（同33,219千円減）となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

	当第2四半期連結累計期間		前第2四半期連結累計期間		増減	
	売上高 (千円)	営業利益 (千円)	売上高 (千円)	営業利益 (千円)	売上高 (千円)	営業利益 (千円)
リニューアル	358,073	47,773	442,483	83,845	△84,410	△36,071
駐車場	502,661	64,282	471,883	64,702	+30,778	△420
住宅・ビル管理	225,988	11,063	260,358	33,108	△34,369	△22,045
保険代理	30,676	18,061	24,434	13,958	+6,241	+4,103
合計	1,117,400	141,181	1,199,159	195,615	△81,759	△54,434

### (2) 財政状態に関する説明

#### ①資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末における総資産は3,102,683千円（前連結会計年度末比26,789千円減少）となりました。主な要因は、現金及び預金の減少137,030千円、完成工事未収入金の増加93,007千円であります。

負債は522,894千円（同83,589千円減少）となりました。主な要因は、工事未払金の増加56,388千円、預り金の減少123,272千円（損害保険代理業務における預り保険料の精算等）であります。

純資産は、2,579,788千円（同56,799千円増加）となりました。主な要因は、配当金の支払43,091千円、親会社株主に帰属する四半期純利益99,522千円を計上したことによるものであります。

以上の結果、自己資本比率は83.1%となりました。

#### ②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結会計期間末の現金及び現金同等物（以下、「資金」という。）の残高は807,505千円（前連結会計年度末比137,030千円減少）となりました。

営業活動により減少した資金は84,450千円（前年同四半期は37,408千円減少）となりました。収入の主な内訳は、税金等調整前四半期純利益146,935千円、仕入債務の増加額54,355千円、支出の主な内訳は、預り金の減少額123,272千円、売上債権の増加額82,601千円、法人税等の支払額64,411千円であります。

投資活動により減少した資金は9,582千円（前年同四半期は51,213千円減少）となりました。支出の主な内訳は、有形固定資産の取得3,391千円、敷金及び保証金の差入れ3,025千円であります。

財務活動により減少した資金は42,998千円（前年同四半期は42,973千円減少）となりました。主な内訳は、配当金の支払額42,746千円であります。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、前回予想（平成29年5月12日発表の「平成29年3月期 決算短信」に記載）から変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成29年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	944,536	807,505
受取手形及び売掛金	50,223	39,817
完成工事未収入金	85,564	178,571
未成工事支出金	—	17,474
関係会社短期貸付金	1,850,000	1,850,000
繰延税金資産	13,853	15,059
その他	61,824	56,186
流動資産合計	3,006,001	2,964,615
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	16,814	16,814
減価償却累計額	△7,643	△8,369
建物及び構築物(純額)	9,170	8,444
機械装置及び運搬具	1,257	1,257
減価償却累計額	△1,257	△1,257
機械装置及び運搬具(純額)	0	0
土地	22,048	22,048
その他	46,921	46,958
減価償却累計額	△34,752	△31,420
その他(純額)	12,168	15,537
有形固定資産合計	43,387	46,030
無形固定資産		
その他	2,393	4,522
無形固定資産合計	2,393	4,522
投資その他の資産		
投資有価証券	8,216	9,114
敷金及び保証金	50,379	58,084
繰延税金資産	16,667	17,889
その他	13,155	13,155
貸倒引当金	△10,728	△10,728
投資その他の資産合計	77,690	87,514
固定資産合計	123,471	138,068
資産合計	3,129,473	3,102,683

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成29年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	45,265	43,233
工事未払金	61,933	118,322
未払法人税等	74,235	56,977
前受金	40,232	44,672
預り金	218,380	95,108
賞与引当金	13,080	13,530
資産除去債務	10,084	10,413
その他	38,374	33,547
流動負債合計	501,587	415,804
固定負債		
長期預り敷金	79,403	80,253
退職給付に係る負債	25,493	26,836
固定負債合計	104,897	107,090
負債合計	606,484	522,894
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	1,072,060	1,072,060
利益剰余金	1,451,873	1,508,304
自己株式	△3,213	△3,465
株主資本合計	2,520,719	2,576,898
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,269	2,890
その他の包括利益累計額合計	2,269	2,890
純資産合計	2,522,989	2,579,788
負債純資産合計	3,129,473	3,102,683

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)
売上高	1,199,159	1,117,400
売上原価	859,532	808,202
売上総利益	339,627	309,198
販売費及び一般管理費	144,011	168,016
営業利益	195,615	141,181
営業外収益		
受取利息	4,846	5,469
受取配当金	103	93
雑収入	237	191
営業外収益合計	5,187	5,754
経常利益	200,803	146,935
特別損失		
本社移転費用	3,664	—
特別損失合計	3,664	—
税金等調整前四半期純利益	197,138	146,935
法人税、住民税及び事業税	63,228	50,117
法人税等調整額	1,168	△2,704
法人税等合計	64,396	47,413
四半期純利益	132,741	99,522
非支配株主に帰属する四半期純利益	—	—
親会社株主に帰属する四半期純利益	132,741	99,522

四半期連結包括利益計算書  
第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)
四半期純利益	132,741	99,522
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△1,260	620
その他の包括利益合計	△1,260	620
四半期包括利益	131,481	100,142
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	131,481	100,142
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	197,138	146,935
減価償却費	3,428	4,423
賞与引当金の増減額(△は減少)	3	449
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	1,247	1,342
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△21	—
受取利息及び受取配当金	△4,949	△5,562
売上債権の増減額(△は増加)	△34,388	△82,601
たな卸資産の増減額(△は増加)	△1,074	△17,474
その他の流動資産の増減額(△は増加)	△194	5,662
その他の流動負債の増減額(△は減少)	△1,611	△3,717
仕入債務の増減額(△は減少)	△33,841	54,355
預り金の増減額(△は減少)	△115,473	△123,272
未払費用の増減額(△は減少)	10	522
その他	3,630	△6,640
小計	13,904	△25,576
利息及び配当金の受取額	4,947	5,537
法人税等の支払額	△56,260	△64,411
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>△37,408</b>	<b>△84,450</b>
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△1,412	△3,391
無形固定資産の取得による支出	—	△2,811
敷金及び保証金の差入による支出	△9,216	△3,025
敷金及び保証金の回収による収入	10,237	—
関係会社短期貸付金の純増減額(△は増加)	△50,000	—
その他	△822	△354
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>△51,213</b>	<b>△9,582</b>
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
自己株式の取得による支出	△53	△251
配当金の支払額	△42,919	△42,746
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>△42,973</b>	<b>△42,998</b>
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△131,595	△137,030
現金及び現金同等物の期首残高	822,673	944,536
現金及び現金同等物の四半期末残高	691,078	807,505

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。